

# 高頻度取引が市場の流動性に与える 影響：サーベイ

大阪大学大学院経済学研究科/金融・保険教育研究センター

太田 亘\*

## 要旨

情報処理技術の発展により、取引参加者が高速に売買を繰り返す高頻度取引を利用するようになるとともに、取引所はそのような取引が可能となるよう執行システムを高速化している。本稿では、高頻度取引が市場の流動性や価格発見にどのような影響を与えるかについて分析した既存研究を概観する。米国や欧州などの経験は、高頻度取引は市場に流動性を供給するとともに価格発見に寄与しているが、クラッシュ時の価格下落を増幅する可能性がある、というものである。

---

\*本稿の執筆にあたり MTEC 研究員より有益なコメントを頂きました。ここに記して感謝致します。